

軍極秘

第六艦隊機密第三三號ノ七七

自昭和十七年十月一日
至昭和十七年十月三十一日

第六艦隊戰時日誌

第六艦隊司令部



目次

- 一 經過
 - (イ) 一般情勢
 - (ロ) 敵軍ノ情勢
 - (ハ) 任務編制配備
 - (ニ) 作戰指導
- 二 人員
 - (イ) 司令部職員
 - (ロ) 麾下總人員
- 三 令達報告等
- 四 參考
 - (イ) 麾下艦船ノ行動
 - (ロ) 戰訓
- 五 作戰經過ノ概要



昭和十七年十月三十一日 第六艦隊戰時日誌

一 經過

(イ) 一般情勢
 (ロ) 敵軍情勢
 (ハ) 任務編制配備
 (ニ) 軍隊區分任務及配備

第六艦隊機密第三號ノ七五第六艦隊戰闘詳報第十一號記載ノ通

隊部	先遣	區分	任務及配備
官長司令隊	旗體	指揮官兵力	
	直率	任務	
	奪取	及配備	
戰地ニ向ケトラツク出撃	八月二十四日以來トラツクニ於テ全作	戰指導並ニ支援	備

191559 (133) 前月末、ソロモン方面作戰ニ從事中、處十月六日、トラツクニ歸着整備ニ從事、上131十四日、19十六日夫々、ソロモン方面作戰地ニ向ケトラツク出撃

遣		先	
	3SSB		1SSB
隊	艦	六	率
	3SS 司令官		1SS 司令官
	3SS		1SS
クニ進出 116 二十四日 120 三十一日 ソロモン方面作	110 横須賀ニ於テ整備中ノ處 116 十七日	111 吳ニ於テ大修理整備ニ従事中 112sg (1168) 佐世保ニ於テ大修理ニ従事中 113sg (1169) トラックニ於テ母艦任務ニ従事中	132 修理ノ爲七日 吳ニ向ケトトラックノ發十二日 吳ニ歸投次期作戦準備中 2sg (125) 前月末トトラックニ於テ整備中ノ處 五 日 ソロモン方面作戦地ニ向ケトトラックノ出撃 125 アメリカ西岸海上交通破壊作戦ニ従事中 ノ處 二十四日 横須賀ニ歸着整備次期作戦 準備中 平安丸トトラックニ於テ母艦任務ニ従事 18 1sg (1176) 前月末 ソロモン方面作戦ニ従事中ノ 處 117 二十七日 トラックニ歸着整備ニ従事 11sg (1176) 前月末トトラックニ於テ整備中 ノ處 12sg (1172) 十一日 11sg (1176) 十六日 夫々ソロモン 方面作戦地ニ向ケトトラックノ出撃

隊		部	
2SSB		8SSB	
官		長 令 司	
7sg 司令		8SS 司令官	
7sg		8SS	
<p>戦地ニ向ケトラックノ出撃 3sg 前月末ソロモン方面作戦ニ従事中ノ處 11月6日 12月1日トトラックニ歸着十六日整備ノ上ソロモン方面作戦地ニ向ケトラックノ出撃 11月13日以來昭南ニ於テ整備中ノ處 3日 11月13日ニ進出四日印度洋方面作戦地ニ向ケペナンニ出撃 11月13日末印度洋方面作戦ニ従事中ノ處 11月13日 11月13日ニ歸着五日昭南ニ回航ノ上修理ニ従事二十四日ペナンニ進出整備次期作戦準備中 11月13日主カ部隊ニ編入中ノ處 11月13日昭南港外ニ於テ觸雷沈没 11月13日前月末陸軍運輸任務ニ従事中ノ處 11月16日トトラックニ歸着爾後トトラックニ於テ母艦任務ニ従事 11月13日前月末ソロモン方面作戦ニ従事中ノ處 11月13日 11月13日前月末大修理ニ従事中ノ處 11月13日 11月13日前月末南洋部隊ニ編入中ノ處 11月13日</p>			

先遣部	
7SsB	附屬
7Ss 司令官	隊司令
7Ss	各艦長
	報國丸 愛國丸 清澄丸 護國丸
十日、十九日當隊ニ復歸 但前月末吳ニ於テ修理次期作戦準備中 但前月末「ラホール」ニ於テ整備中ノ處、二十一日 ソロモン方面作戦地ニ向ケ「ラホール」出撃 昨前月末「ポートモレスビー」方面作戦ニ從事 中ノ處、九日「ラホール」ヲ經テ十五日「トロンク」 歸着、二十九日整備完了、即日「ソロモン」方面 作戦地ニ向ケ「トロンク」出撃 報國丸、愛國丸、清澄丸、六日EBニ編入、十二日 「トロンク」ニ進出、十三日報國丸、愛國丸、印 度洋方面交通破壊戦ニ從事、爲「トロンク」發 昭南ニ回航、上待機、清澄丸「トロンク」ニ於テ待 機中ノ處、三十一日印度洋方面作戦地ニ向ケ 「トロンク」出撃 護國丸、十四日EBニ編入、吳ニ於テ待機中、 處、二十一日吳發、三十日昭南ニ進出待機 隱戸「トロンク」ニ於テ補給任務ニ從事中 新玉丸、吳ニ於テ待機	

隊	補給官	各機務隊長 (監督官)	隱戸	日章丸一日佐世保ヨリ吳ニ回航補給十二日トラックニ進出十九日補給任務終了二十日吳ニ飯投補給ノ上二十六日吳出港同日一〇〇〇地点ノR ₃₂ ニ於テ敵潜水艦ノ魚雷攻撃ヲ受ケ損傷ニ於テ修理ニ從事中
新玉丸 日章丸 浦上丸 第ニ號天洋丸	浦上丸トラックニ於テ工作任務ニ從事中 第ニ號天洋丸横鎮輸送任務ニ協力中	魚雷攻撃ヲ受ケ損傷ニ於テ修理ニ從事中	日章丸一日佐世保ヨリ吳ニ回航補給十二日トラックニ進出十九日補給任務終了二十日吳ニ飯投補給ノ上二十六日吳出港同日一〇〇〇地点ノR ₃₂ ニ於テ敵潜水艦ノ魚雷攻撃ヲ受ケ損傷ニ於テ修理ニ從事中	<p>記</p> <p>一 EB 指揮下部隊</p> <p>755 (迅鯨 13sq (1121 1122 1123) 21sq (033 034))</p> <p>一 伊三〇 潜水一時主力部隊編入中</p> <p>一 第ニ號天洋丸横鎮輸送任務ニ協力中</p> <p>一 自九月十五日伊八 潜水 355B = 編入</p> <p>一 自九月二十三日伊一 潜水 伊二 潜水 伊三 潜水 外南洋部隊ニ編入中ノ處 伊一 潜水 十月十九日 伊二 潜水 伊三 潜水 十月</p>

3SS	1SS	直率 香取	戦隊軍艦		編制 (十月一日)	事 一 護國丸 十月十四日 EB = 編入 二 報國丸 愛國丸 十月六日 EB = 編入 十日 當隊 = 復歸		
靖國丸	平安丸		隊名	艦			名	隊名
11sg	2sg		落					
イ イ イ 一 一 一 七 七 七 六 五 四	イ イ イ イ イ 二 二 一 一 一 六 五 九 七 五		水					
12sg	15sg		隊名	艦				
イ イ イ イ 一 一 一 一 七 七 六 六 二 一 九 八	イ イ イ 三 三 三 三 二 一		隊名	艦				
イ 一 一	イ 九		隊名	艦				
			隊名	艦				
			名					

(一) 作戦指導
 第六艦隊機密第二三號ノ七五第六艦隊戦闘詳報第一一號記載ノ通

記事	属			附
	工 作 浦 上 丸	給 糧 第 三 艦 丸	給 油 日 章 丸	
一十月五日 1123 及 034	一十月五日 7SS ヨリ			7SS
ヲ潜水艦籍ヨリ除ク	21sg ヲ除キ 034 ヲ加フ			GF 附属 ↓ EB 附属
				13sg (1121 1122 1123) 21sg (033 034) 迅録

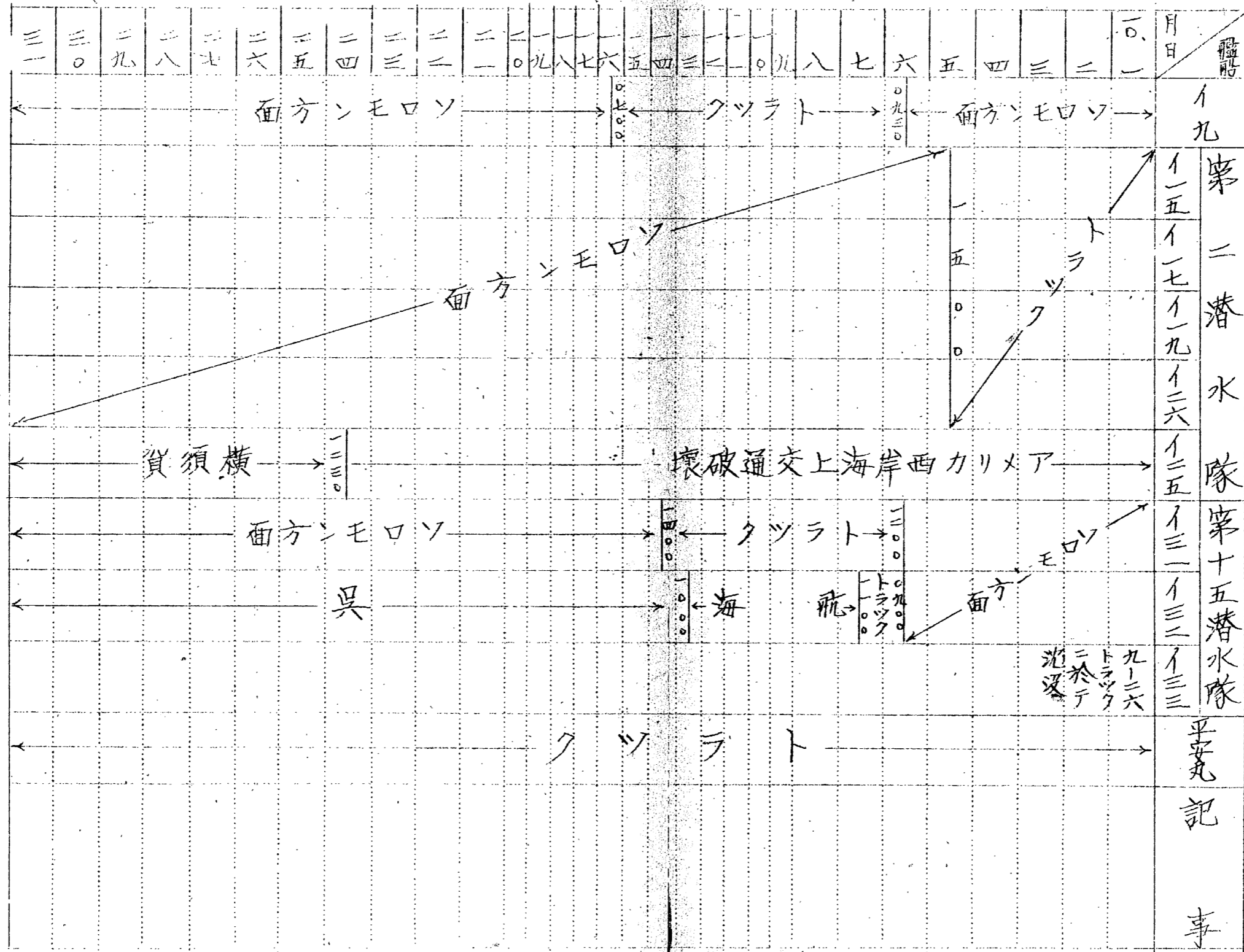
(EB 指揮官ノ指揮下ニ在ル部隊)

月日	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三一			
香取																																		
隱戸																																		
新玉丸																																		
日章丸																																		
第貳號																																		
浦上丸																																		
愛國丸																																		
報國丸																																		
護國丸																																		
記																																		
事																																		

四参考

の麾下艦船ノ行動 (香取其ノ他)

8



（下）麾下艦船ノ行動（第一潜水水隊）

月日	艦船	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
イ	第																					
イ	七																					
イ	潜																					
イ	水																					
イ	隊																					
イ	記																					
イ	事																					

小摩下艦船ノ行動(第ニ潜水部隊)

中入編ニ隊部洋南外

賀 須 横

11 12 13 潜外南洋部隊ニ
編入中主トシテ挺身輸
送任務ニ従事

11 原隊ニ復歸

12 13 原隊ニ復歸

面方ソモロソ

面方ソモロソ

面方ソモロソ

面方ソモロソ

日	月	艦船
一	一	イニ
二	一	イニ
三	一	イニ
四	一	イニ
五	一	イニ
六	一	イニ
七	一	イニ
八	一	イニ
九	一	イニ
一〇	一	イニ
一一	一	イニ
一二	一	イニ
一三	一	イニ
一四	一	イニ
一五	一	イニ
一六	一	イニ
一七	一	イニ
一八	一	イニ
一九	一	イニ
二〇	一	イニ
二一	一	イニ
二二	一	イニ
二三	一	イニ
二四	一	イニ
二五	一	イニ
二六	一	イニ
二七	一	イニ
二八	一	イニ
二九	一	イニ
三〇	一	イニ
三一	一	イニ
三二	一	イニ
三三	一	イニ
三四	一	イニ
三五	一	イニ
三六	一	イニ
三七	一	イニ
三八	一	イニ
三九	一	イニ
四〇	一	イニ
四一	一	イニ
四二	一	イニ
四三	一	イニ
四四	一	イニ
四五	一	イニ
四六	一	イニ
四七	一	イニ
四八	一	イニ
四九	一	イニ
五〇	一	イニ
五一	一	イニ
五二	一	イニ
五三	一	イニ
五四	一	イニ
五五	一	イニ
五六	一	イニ
五七	一	イニ
五八	一	イニ
五九	一	イニ
六〇	一	イニ
六一	一	イニ
六二	一	イニ
六三	一	イニ
六四	一	イニ
六五	一	イニ
六六	一	イニ
六七	一	イニ
六八	一	イニ
六九	一	イニ
七〇	一	イニ
七一	一	イニ
七二	一	イニ
七三	一	イニ
七四	一	イニ
七五	一	イニ
七六	一	イニ
七七	一	イニ
七八	一	イニ
七九	一	イニ
八〇	一	イニ
八一	一	イニ
八二	一	イニ
八三	一	イニ
八四	一	イニ
八五	一	イニ
八六	一	イニ
八七	一	イニ
八八	一	イニ
八九	一	イニ
九〇	一	イニ
九一	一	イニ
九二	一	イニ
九三	一	イニ
九四	一	イニ
九五	一	イニ
九六	一	イニ
九七	一	イニ
九八	一	イニ
九九	一	イニ
一〇〇	一	イニ

小麾下艦船ノ行動 (第三潜水部隊)

第十一潜水隊
第十二潜水隊
靖國丸イハ記

事

(理修) 吳

(理修) 保世佐

(理修) 保世佐

(理修) 吳

面方ンモロソ

面方ンモロソ

面方ンモロソ

クツラト

面方ンモロソ

クツラト

クツラト

六〇〇

六〇〇

〇入

月日	船名	行動
一〇	イ	第一潜水隊
二	イ六	第一潜水隊
三	イ一	
四	イ八	第三潜水隊
五	イ二	
六	イ三	第三潜水隊
七	イ二	
八	イ三	第十四潜水隊
九	イ四	
一〇	イ七	第十四潜水隊
一一	イ九	潜水隊
一二	イ三〇	日枝丸
一三	イ三〇	記事
一四	イ三〇	事

（一）麾下艦船の行動（第八潜水部隊）

賀須横

明不怠消後以 面方ンモロソ

（入編ニ隊部カ主時一）海航

ニ於テ船中此又

月日	艦船	行動
一〇	イニニ	指揮下部隊艦船ノ行動 (第七潜水部隊)
二	イニニ	第十三潜水隊
三	イニニ	第二十潜水隊
四	イニニ	第廿四潜水隊
五	イニニ	迅鯨記
六	イニニ	事
七	イニニ	
八	イニニ	
九	イニニ	
一〇	イニニ	
一一	イニニ	
一二	イニニ	
一三	イニニ	
一四	イニニ	
一五	イニニ	
一六	イニニ	
一七	イニニ	
一八	イニニ	
一九	イニニ	
二〇	イニニ	
二一	イニニ	
二二	イニニ	
二三	イニニ	
二四	イニニ	
二五	イニニ	
二六	イニニ	
二七	イニニ	
二八	イニニ	
二九	イニニ	
三〇	イニニ	
三一	イニニ	

(1) 指揮下部隊艦船ノ行動 (第七潜水部隊)

八二九
消息不明
認定
ト

五日附
1123ヨリ
1123ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1124ヨリ
1124ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1125ヨリ
1125ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1126ヨリ
1126ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1127ヨリ
1127ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1128ヨリ
1128ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1129ヨリ
1129ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1130ヨリ
1130ヲ潜水艦籍ヨリ除ク
1131ヨリ
1131ヲ潜水艦籍ヨリ除ク

13

軍秘

第六艦隊機密第三號ノ七五

昭和十七年十一月十五日

先遣部隊戦闘詳報

第十一號

ソロモン群島方面ニ於ケル自昭和十七年十一月十五日作戰
其ノ三

第六艦隊司令部

17.12.24

先遣部隊戦闘詳報 第十一號

一、形勢

(一) 敵軍一般情勢

米ハ濠ト協力「ニューギニヤ」方面陸上作戰ニ於テ漸次攻勢ニ轉ズルト共ニ海空軍ノ主カヲ「ガ」島方面ニ集中之ヲ確保以テ同方面ヨリ戦局ノ轉換ヲ企圖シツツアルモノノ如シ

(二) 敵空軍ノ情勢

「ヌメア」「ニューカレドニヤ」及「エスピリサント」ニ有カナル海空軍基地ヲ設ケ「ガ」島支援ノ第一線基地トスルト共ニ其ノ他「カントン」「パゴパゴ」「スバ」ヲ空軍基地トシテ利用シアリ「ガ」島ニ對スル飛行機増強ハ小型機ハ從來通「ガ」島南方ニ「三〇〇」哩ノ海上ヨリ空母ニテ行ヒ大

型機ハ、エスヒリサントヨリ直接空輸シツツアリ

(三) 本作戰ニ關係アル内外諸勢勢

十月下旬陸軍ノガ島飛行場總攻撃實施豫定ニテ之ガ準備着々ト進ミツツアリ

二 計 畫

麾下潜水艦ハ前月ニ引キ續キ一部ヲ以テ陸軍輸送ニ協力大部ヲ以テガ島南方ニ散開線ヲ構成敵増援部隊捕捉攻撃ニ任ズ而シテTPニ歸投潜水艦ハ急速整備直ニ右散開線ニ就カシム爲之十月二十六日ノ南太平洋海戦ニ當隊潜水艦ノ大部之ニ參加シ得タリ

三 経 過

(一) 指揮官ノ作戰指導及其ノ行動

旗艦香取ハTPニ在泊司令部下終始密接ナル連絡

ヲ保チ作戰ヲ指導ス

(二) 麾下及友軍ノ行動概要

(畧)

(三) 敵軍ノ實況

(一) 十月初以來「ガ島」南西海面ニ空母ヲ主体トスル一敵部隊行動中ナルカ如キモ天候不良ニ災サレ累次ノ飛行索敵及潜水艦散開線ヲ以テスル掃航索敵ニ於テモ敵情ヲ得ズ

(四) 十月十三日ヨリ戦艦及空母ヲ基幹トスル敵部隊「ガ島」南方海面ニ出現「ガ島」増強(主トシテ飛行機)ヲ企圖セルモノノ如ク判断セラレタリ

(五) 十月十六日以降敵空母ノ消息絶エ「ガ島」南方ハ戦艦一、二隻巡洋艦驅逐艦若干隻ヨリナル敵部隊一

ノ出現屢々我カ潜水艦散開線ヲ航過敵ハ何等カ
ノ意圖アルヤノ疑濃厚ナリキ

(二)十月二十六日未明敵航空母艦群「サンタクルース」北方海面ニ出現南太平洋海戦生起セル事實ヨリ敵ハ「ガ島」南方海面ニ戦艦部隊ヲ機動セシメ之ニヨリ我カ前進部隊機動部隊ヲ誘引有カナル航空母艦群ヲ以テ東方ヨリ我カ側面ヲ衝カントノ巧妙放膽ナル作戰ヲ實施セルコト確實ナリ

南太平洋海戦ニ敵ハ敗退セルモ十一月初旬以來「ガ島」ニ敵船團續々入港補給シツアル實情ニ鑑ミ彼ハ海上戦闘ニ破レタリト雖モ有利ナル戰略態勢ヲ利用「ガ島」基地ヲ益々強化セントスル從來ノ企圖ヲ尚放棄セザルモノト判断セラレ

（ハ）麾下潜水艦ノ取得セル敵情
潜水艦搭載飛行機ニヨル要地偵察状況

月日時機	艦名	偵察区域	偵察状況	記
一〇一三 黎明	17	「エスピリサント」南部	一、「バコア」水道ニdx1 dx3 TX4 PX2 在泊 二、「バリコロ」湾ニTX3 dx2 在泊 三、艦母及飛行艇ヲ認メス	
一〇一九	19	又メア	一、「グレートロード」ニBX1 CX3 dx7 TX2 在泊 二、「ビヤ」湾外dx2 TX6 在泊 三、飛行場ハ偵察シ得ス	揚收時飛行機ヲ破損ス
一〇一三〇	19	又メア	内外港ニ計TX25 在泊海軍艦艇ヲ認メス 又燈火管制ヲナシアラズ	
二一ニ	18	「エファテ」島	「ヒラ」港ニPX1（二才屯級）在泊セル外異状ナシ	
二一四〇一〇〇	131	「スバル」	港内敵艦艇ナシ哨戒艇及水中障害物ヲ認メス	
黎明 19	又メア	又メア	内外港併せてTX25 在泊ノ内外港ニCA（四）ラシキモノ三（三）隻アリ	

2 ✓

月	日	時刻	艦名	地点	發見狀況	艦	艇	記	事
〃	〃	一九三七	126	ケホマ12	近距離ニシテ艦影ヲ認メ潜航艇退				
〃	〃	一九三五〇	117	ケルミ35					
〃	〃	一九二五	17	ツボユ48	高速南下中				
〃	〃	一九二五	〃	ケヤマ14					
〃	〃	一九二五	117	ケリミ11					
〃	〃	一九二五	13	ケルラ13	敵艦Bラミキモノ(視界不良艦型不明)				
〃	〃	一九二九	112	ケモヤ00					
〃	〃	一九二六	112	ケララ14	針路六〇度速力十二節				
〃	〃	一九二八	1176	ケルラ15					
〃	〃	一九二〇	14	ケリ45	針路一二〇度速力十二節				

潜水艦ニ依ル敵艦發見狀況

爆雷攻撃八回受ク

全部隊ヲ伴ヒ七五〇ト見込キ
ヲ全隊セキモスコルニシテ
見失フ

4

二一三	二一一	〃	〃	一〇一七	〃	一〇一六	一〇一五	一〇一四	一〇一三	一〇一二	〃	一〇一〇
〇二〇	二四四	〇三三	〇五〇	〇三五	二三五	〇〇〇	一九一	二八八	二五八	一六五	一九三	二八五
1172	126	115	124	121	1174	124	115	131	1172	112	115	1176
ケユメ	ケヤヤ	ツムウ	ツマア	ツマア	ツホア	ツユイ	ツソイ	テラア	ケルヨ	ケルフ	ケンラ	ケルラ
34	12	21	28	15	41	41	42	36	46	42	45	42
TX7	TX1	BX1	敵大部隊	MB	艦影	dx1	BX1	CX1	CX2	dx1	CX1	BX2
針路三〇度	針路三〇度	針路概ネ二〇度	隊發見針路一七〇度	ラシキモノヲ認ム針路一二〇度	影ヲ認メ丘接中ノ制圧ヲ受ク	針路一六〇度	針路二八〇度		針路三三〇度		針路西	針路一七〇度
速力十二節		速力十七節				速力十六節	速力十二節		速力十八節			速力二〇節
		六三〇	〇三六	〇三八								九六
		能接ヲ失フ	艦雷撃不命中	艦雷撃一命中								艦雷撃三命中

四 作戦ニ影響セル事項

(1) インドネシア「サブル」海峡東口ニ於ケル天候依然不良(夜
 間濛氣及「スコル」屢々来襲視界狭小)之カ爲潜
 水艦一々ニ隻ヲ以テ同海峡ヲ扼サシメタルモ襲撃ノ機
 會ヲ得ズ(敵艦船ノ同海峡通過ハ殆ト全部夜間

二一〇	二一九	二一八	〃	二一七	二一六	二一五	二一三
〇六六	三二五	一七四	一九五	〇二〇	〇四五	一七五	二〇六
六六	二五	七八	五三	二〇	四五	七五	〇六
ケヤ	ケヤ	ケリ	ケモ	ケモ	ケヤ	ケユ	ケモ
メ41	メ18	リ47	ミ34	マ18	マ45	ミ21	マ27
dx1	dx1	TX1	dx1	dx1	シカゴ型 CX1 dx5 TX3 針路 ニ〇度 速度 カ十三節	dx4 針路 一ニ〇度 速度 カ十四節	DX1 DX2 dx1 dx2 西北航
針路ニニ〇度	西航	(一才噸級)					
		沈没雷ニ命中					

ナリ

(四) 十月二十七日乙SSB敵戦艦部隊ヲ追躡セルモ海上荒
為メ高速ヲ出シ得ス遂ニ之ヲ逸セリ

(「ガ」島「エスピリサント」島連絡線以西ハ概ネ天候不良
之カ為我カ全作戦ヲ妨害セルコト蓋シ大ナルモアリ)

(五) 經過概要

(イ) 十月六日。。。。。作戦行動中ノ各潜水艦概況

甲SSB (18P 17 14 122 117) | 六日。。。。。ハ哨區L₂及「リ」散開

線發 A 散開線 (地點ケヘル。 | 地點ケアル間) ニ向ケ行

動中

2sg | 2sg (欠125) 十月五日TP發EB電令作第一六七號命令

ニ基キ行動中

125 八米西岸行動中

1213 | 挺身輸送隊トシテ陸軍ノ大發運搬中
(11月22日以降外南洋部隊ニ編入ヲビ攻略部
隊救出作業ニ從事中)

(四) 甲SSB「ハインデスペンサブル」礁南西海面ヲ行動中ト認
メラルル敵KB捕捉攻撃ノ為メA散開線トB散開
線(地點ツヘエ〇〇―地點ツ又エ〇〇間)ニテ圍ム海面ヲ至十七日
一六〇〇三田ニ亘リ南北ニ掃航索敵セルモ敵ヲ見ス
十一日〇〇〇〇發勅甲散開線(地點ケラル〇〇―地點ケメロ
13間)ニ向ケ但17日八十月〇〇〇〇甲SSBヲ離レ17sq司
令指揮下ニ「エスピリサント」砲撃ニ向フ
(六) 甲SSB(181512217613)ハ十二日〇〇〇〇甲散開線ニ到リ待
敵ス

12ハ十二日「サホ」島北方ノ敵損傷巡洋艦(十一日夜GS

ト交戦セルモノノ捕捉攻撃ニ赴ケルモ敵ヲ索メ得ス同
日日没後(甲SSBニ編入)甲散開線ニ向フ

(二)左記三潜水艦「インテスペンサブル」礁ニ於ケル對飛行機
燃料補給ヲ行フ

115 | 至廿朋廿八日(爾後115ハ乙SSBニ編入)

126 | 至廿朋廿八日(爾後126ハ乙SSBニ編入)

122 | 至廿朋廿七日(爾後122ハ丁SSBニ編入)

(ホ)八十三日「エスピリサント」島ノ飛行偵察ヲ行ヒ翌十四

日二三〇〇同島飛行場砲撃(發射彈數十四砲一門

初彈發砲後故障爾後射撃セス)爾後廿ト共ニ監

視ニ仕ス

(イ)ハ視界不良ノ爲豫定ノ砲撃ヲ行ハズ十六日一八二〇

甲SSBニ編入)

十三日三。飛行偵察ニヨリ敵部隊(BX1, CX1, DX2)ツラギヨリ方位九八度

一九。埋針路三一。度速力十六節)發見之ニ應ズル爲

仰(「モウホーク」ニ赴ク途次)ヲ地點ケリミ55、126(「インデス

ペンサブル」礁ニ赴ク途次)ヲ地點ケヤマ19ニ甲SSBヲ丁散

開線(地點ケラヤ13|地點ケメヨ22間)ニ就カシム(甲SSB

ノ散間線ニ於ケル配備東ヨリ13, 122, 15, 176, 12, 18ノ順)

※十三日三。3S「ガ」島敵飛行場砲撃十四日高速TX6

「ガ」島泊地ニ侵入揚陸ス※

十四日一。三。飛行偵察ニヨリ敵部隊(BX1, CX1, DX3)地點ケリヤ

23針路一四。度速力ニ。節)發見甲SSBヲD散開線

(地點ケリヨ46|地點ケヤリ25間)ニ就カシム

十五日一八四ニ13敵KdB(地點ケルラ13)發見甲SSBヲE散

開線(D散開線ノ六。度七。埋)ニ移ス甲SSBハ爾後

112 1131ヲ加ヘ充實(計十隻)セラレタルヲ以テ同指揮官
 十六日二二〇〇以後旗艦18ヲ散開線ノ東方ニ移セリ
 11) 十八日一六二〇 112 敵部隊(BX1 CX2 dX3 地點ケララ14 針路六〇度
 速カ十二節)發見 甲 SSBハ直ニF散開線(地點ケマヨヨ
 一 地點ケユレ〇〇間)ニ待敵ス

12) 二十日一九一六 116ハ敵部隊(BX2 CX2 dX3)ヲ捕捉ニ番艦ヲデキトス
 型戰艦ヲ雷撃命中音諸爆音各々ニヲ聞ク

13) 十九日二〇五七以降K散開線(地點ケマロ〇〇) 地點ケハロ〇〇
 間ニ在リシ 19 115 121 124 1174 1175ヲ以テ乙 SSB(指揮官 ISS司令官)

ヲ編制ス

14) 爾後 甲乙 SSBハ我ガ A&B K&Bノ南下行動ニ應シ其ノ飛行
 索敵圈先端附近ヲ行動 敵機動部隊ノ捕捉攻撃
 ニカム

(四) 二十三日 〇〇三〇「エスピリサント」飛行場砲撃發射彈數
五六發(爾後仍ヲ甲SSBニ編入)

(ウ) 二十四日日没後ヨリ二十五日ニ亘ル陸軍ノ「ガ」島飛行場
總攻撃成功セズ我が海軍各部隊ハ二十六日ヲ期シガ
島南方ヲ行動中ノ敵戦艦部隊ヲ捕捉撃滅スル如ク
行動ス甲乙SSBハ之ニ應シテ散開戦(地點コイリ〇〇―
地點ケリヲ〇〇間) Y散開線(地點ケヨン〇〇―地點ケマン〇〇間)
ニ就ク

(ヨ) 二十六日「サンタクルース」諸島北方ニテ彼我KABノ間ニ海空
戦生起スルヤ甲SSBヲ右戦場ニ急行セシメタル所ヨリ日没頃
迄ニ敵敗残部隊ハ損傷空母ヲ放棄遁走セルヲ以テ
之等敵部隊ガ「エスピリサント」泊地及「ヌメア」方面ニ退
避スルヲ邀撃スル爲メ丁散開線(「バンク」ス諸島ヲ利用

スル線ニ待敵セシム

(5) 乙SSBハ専ラ「インデスペンサブル」礁南西ニアル敵陽動部隊
 (BX2 (X2約8) 捕捉攻撃ニカメツツアリシ所ニ十七日〇三三八
 121 敵 BX1 (「コロラド」型)ヲ攻撃魚雷一命中(124。一六敵
 BX1「ノースカロリナ」型ヲ雷撃セルモ命中ナシ)爾後同
 部隊ハ之ヲ追躡115。六三〇。觸接ヲ失シタル以後敵
 情ヲ得サルモ敵ハ「ヌメア」ニ避退スルモノト判断之ヲ
 追躡セリ

(山) 二十八日。六〇〇。甲乙SSB現配備行動ヲ止メ新配備
 ヲ令ス (EB電令作第ニ三四號)概要左ノ通
 乙SSB (1172 117 115 126 1175 1174) | A散開線 (地點サユメ36 | 地
 點サユメ22間)ニ就キ「ガ」島増援阻止
 121 119 | 119ト共ニ「ヌメア」飛行偵察監視

18(「エフアテ」島) 17(「エスピリサント」島) 131(「スバ」次テ「ツツイ」)
飛行偵察

(1) TP 歸航途中ノ「P9」(1617)「ク」ヲシテ「オント」ニ「ヤバ」及「スチ」
ト「島」ニ不時着セル疑アル「dB」搭乗員救出ニ當ラシム1214
右ニ「島」ニ近接我カ搭乗員ノ着陸セル模様ナキヲ確メ
歸途ニ就ケリ

(2) 十一月四日敵「カ」島増援阻止ヲ有効ナラシムル目的
ヲ以テ「丁」SSB(155)乙「SSB」ニテ「サンクリ」ストバル「島」南北海峡ノ
哨戒ヲ嚴ニスルト共ニ「甲」SSB(116 124)ヲ以テ「甲」標的ヲ「ル」
「カ」泊地ニ侵入セシメ敵輸送船ノ攻撃ヲ行フ
「甲」SSB 三日夜「シヨ」ト「ランド」出撃 七日一八〇〇 配備點着
120 七日〇ニニニ的發進。七三五「丁」ヲ襲撃 命中音ヲ
聞ク

4114

丙四日未明何ヲ又メア^レ飛行偵察ニヨリ敵 AX1 CX3 TX25 在泊
 中ナルヲ確メ戊SSB(何119)ニテ之カ監視ニ任ス
 (何19ヲ戊SSBヨリ除キエスピリサント偵察ニ向ハシム)
 何22ヲシテ十日ヨリ^何インデスペンサブル礁ニ於ケル對^何(七日ニ〇三七發令)
 飛行機燃料補給(十三日以後何ト交代)
 TPニ歸投中ノ何ヲシテ又デニ及バニコロ方面敵艇
 母ノ攻撃ヲ命ズ(九日。五五一發令)(十日右地域ノ
 飛行偵察實施)
 四、令達報告等
 (別紙)

五、戰果

月	日時	刻	艦名	地	點	目	標	効	果
〇	一三	三三〇〇	何	エスピリサント島	飛行場	發射	彈數一四	效果不明	

<p>二一七</p>	<p>一〇一七</p>	<p>一〇一三</p>	<p>一〇一〇</p>
<p>〇七三五</p>	<p>〇三三八</p>	<p>〇〇三〇</p>	<p>一九六</p>
<p>一〇一 號的</p>	<p>121</p>	<p>117</p>	<p>1176</p>
<p>ルンガ泊地</p>	<p>ツメウ 〇〇</p>	<p>スビリサト島</p>	<p>ケラル 42</p>
<p>荷揚中ノ下</p>	<p>ト型戦艦 ト型戦艦</p>	<p>飛行場</p>	<p>艦 ル部隊ニ番艦 テキサス型戦艦</p>
<p>九日米艦ハ七 送船一隻喪失 セル事ヨリTXI 確實ト認ム</p>	<p>魚雷一命中</p>	<p>發射彈數五六 效果不明</p>	<p>發射後dノ制圧 認シ得ザリシモ 次テ誘爆音ニラ 概ネ確實ト認ム</p>

六功績

<p>二一八 七〇八</p>	<p>121</p>	<p>テキハ 47</p>	<p>單獨航行中ノ 一噸級 TXI</p>	<p>魚雷ニ命中沈没確實ト 認ム</p>
<p>112 十一月三日。二一〇 TXI 見ユ地點ケユメ 34 針路三〇〇度速カ十二節ヲ報告セシ以後今日迄消息ナシ 記事翌朝「ルンガ」泊地ニ入港セルハ TXI ナル事實ヨリ見テ 112 ハ TXI 攻撃撃沈後爆雷攻撃ヲ受ケ司令艦長以下壯烈ナル戦死ヲ遂ケタル公算大ナリ</p>				

112 十一月二十日敵「テキサス」型戦艦雷撃ハ暗夜困難ナル情況ニ於テ果敢適切ニ實施セラレ諸種ノ状況ヨリ沈没概ニ確實ト認めラレ功績特ニ顯著ナリ

112 十一月二十七日敵「コロラド」型戦艦雷撃ハ突嗟ノ會敵ニ拘ハラス果敢ニ實施セラレ命中魚雷一ヲ得タリ又

同艦十一月八日「又メア」南方ニテ一萬噸運送船一撃沈
セリ其ノ功績大ナリ

(三) 十一月二十三日「エスピサント」飛行場砲撃ハ適切果敢
ニ實施セラレ當時我カ前進部隊機動部隊ノ南下行

動ニ関聯好結果ヲ收メ得タルモノト認ム

(四) 第十一號標的十一月七日「ルンガ」泊地突入荷揚中ノ敵
輸送船攻撃(魚雷一命中撃沈概ニ確實)ハ果敢ニ
實施セラレ爾後ノ的使用ニ寄與スル所大ナルモノアリ

七、
戰訓
別途提出



8831

4118

軍機秘

第六艦隊機密第二三號ノ七九

自昭和十七年十一月一日
至昭和十七年十一月三十日

第六艦隊戰時日誌

第六艦隊司令部

18.3.23
校印

一 經過 目次

- (一) 一般情勢及敵軍情勢
- (二) 任務編制配備
- (三) 作戰指導
- 二 人員
 - (一) 司令部職員
 - (二) 麾下總人員
- 三 令達報告等
- 四 參考
 - (一) 麾下艦船行動
 - (二) 戰訓
- 五 作戰經過概要

自昭和十七年十月三十一日 第六艦隊戰時日誌

一 經過

(一) 一般情勢及敵軍ノ情勢

第六艦隊戰鬪詳報第十一號及第十二號記載ノ通

(二) 任務編制配備

(一) 軍隊區分任務及配備

先遣部隊	區分	指揮官	兵力	任務及配備
第六艦隊司令官	直率	香取	八月二十四日以来、トラックニ於テ全	作戰指導並ニ支援
			19 ²⁵⁹ (45) 15sg (3) 前月末、ソロモン方面作戰ニ從事	中ノ處、下旬、19 ¹¹⁷ 119 131 ガダルカナルニ陸軍糧食
			15 十一月三日以降無線通信連絡杜絶消息不	彈藥輸送任務ニ從事

遣		先	
3SSB		1SSB	
隊		艦	
3SS 司令官		1SS 司令官	
18.3SS		1SS	
<p>18 二十九日ソロモン方面作戦地ニ向ケトラック出撃</p> <p>18 十月二十七日以降トラックニ於テ整備中ノ處ニ於テソロモン方面作戦地ニ向ケトラック出撃</p>		<p>133 九月二十六日トラックニ於テ事故ノ爲沈没トシテ一月十日附ヨリ除カル</p> <p>132 十月十二日以降吳ニ於テ整備次期作戦準備中</p> <p>131 十月二十五日以降横須賀ニ於テ整備次期作戦準備中</p>	

隊		部	
8SSB			
官	長	令	司
8SS 司令官			
8SS			
<p>12sq (418) 佐世保ニ於テ大修理中ノ處 118 入日 吳ニ 田航 吳ニ於テ次期作戦準備中 111 吳ニ於テ大修理ニ從事中 靖國丸 トラックニ於テ母艦任務ニ從事中ノ處 十六日 トラック發二十三 日 吳着 吳ニ於テ次期 作戦準備ニ從事</p> <p>159 (418) 3sq 前月末 ソロモン方面作戦ニ從事中ノ處 122 十月四日 以降 無線 通信 連絡 杜絶 消息 不明 十一月十二日 附 沈没ト 認定</p> <p>110 前月末 トラックニ於テ整備中ノ處 二十四日 ソロモン方面作戦地ニ向ケ 出發</p> <p>118 機須賀ニ於テ修理中ノ處 二十三日 吳ニ田航 吳ニ於 テ整備次期作戦準備中</p> <p>129 前月末 印度洋方面作戦ニ從事中ノ處 十日 ナンヲ經テ 昭南ニ歸着 整備ニ從事ノ上 二十 八日 ナンニ進出 次期作戦準備中</p> <p>129 ナンニ於テ整備中ノ處 十一日 印度洋 アフ リカ 東岸方面作戦地ニ向ケ ナンニ 出發</p> <p>130 十月十四日 昭南港外ニ於テ 觸雷 沈没 十一月</p>			

8831

部		道		先	
7SsB		2SsB			
司 隊		艦 六		察	
7Ss 司令官		7Sg 司令			
7Ss		7Sg			
<p>十日附 7Sg ヨリ除カル 日枝丸 フラックニ於テ母艦任務ニ従事 7Sg (不欠) 前月末 ソモン 方面作戦ニ従事中 一處 7Sg (不欠) 三日 17 十八日 フラックニ飯着 整備ニ従事 下旬 12 13 14 15 ガダルカナル島 陸軍糧食彈藥輸送任務ニ従事 11 修理ニ爲 十三日 フラック 發二十日 横須賀着 横須賀ニ於 テ修理整備ニ従事 横須賀ニ於テ前月ヨリ引續キ大修理ニ従事 中 121 吳ニ於テ修理次期作戦準備中 122 前月末 ソモン 方面作戦ニ従事中 一處ニ 十日 フラホール フラックニ歸着 二十七日 修理ノ爲 吳ニ向ケフラック 發 124 前月末 ソモン 方面作戦ニ従事中 一處ニ 日 フラック フラックニ歸着 補給 ノ上 日 半撃 ソモン 方面作戦ニ従事 上ニ 十七日 フラックニ歸投整備ニ従事 125 蘇 フラホールニ於テ母艦任務ニ従事中 一處 八日 フラホール 發 十二日 フラック 着</p>					

事 記	隊	
	補給 部隊	附 屬
一 EB 指揮下部隊 一 伊 30 潜 一 時 主 力 部 隊 編 入 中 一 處 十 月 十 三 日 昭 南 (13sg (1121 1122) 034) (十月二十二日以降) (一海軍編入)	官 長 各業務艦長 (監督官) 日章丸 浦上丸 大津丸	令 官 子 艦 長 愛國丸 報國丸 護國丸
	新玉丸 隱 戸 日章丸 浦上丸 第二號天洋丸 入渠修理ノ爲メサイパンヲ經テ二十四日下関 着下関ニ於テ入渠修理ニ從事	愛國丸 報國丸 護國丸 昭南ニ於テ整備中ノ 處五日愛國丸 報國丸 印度洋方面作戦地ニ 向ケ昭南出撃十一日海戦ニ依リ報國丸沈没 愛國丸十六日昭南ニ歸投整備ニ從事 護國丸六日バナンニ進出待機中ノ處十七 日昭南ニ歸投整備ニ從事 隱戸トラックニ於テ補給任務ニ從事中 新玉丸吳ニ於テ待機 日章丸吳ニ於テ修理整備ニ從事中 浦上丸トラックニ於テ工作任務ニ從事中 第二號天洋丸横鎮輸送任務ニ從事中處

記

港外ニ於テ觸雷沈没（十一月十日附 14sg ヨリ除カル）
 一伊 33 潜 九月二十六日「トラツク」ニ於テ沈没（十一月十日附 15sg ヨリ除カル）

一伊 8 潜 3SSBニ編入中ノ處十一月二十三日乙SSBニ編入
 一伊 27 潜 十一月二十八日南西部隊（馬末部隊）ニ編入

一報國丸十一月十一日印度洋方面ノ戦闘ニ於テ沈没

事

一伊 2, 3, 4, 5 潜 十一月十五日乙SSBニ編入
 一伊 22 潜 十一月十二日沈没ト認定
 一伊 172 潜 十一月二十七日沈没ト認定

8SS			3SS			1SS			直率 香取	戦隊 軍艦	(二) 編制
日枝丸			靖國丸			平安丸					
1sg			11sg			2sg			隊名 艦	名	潜
イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ			
二	一	一	一	一	一	二	二	一	隊名 艦	名	水
〇	八	六	六	五	四	六	五	九			
3sg			12sg			15sg			隊名 艦	名	艦
イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ	イ			
二	二	二	一	一	一	三	三	三	隊名 艦	名	艦
四	二	一	七	七	六	三	二	一			
14sg									隊名 艦	名	艦
イ	イ	イ	イ			イ					
三	二	二	一			九			隊名 艦	名	艦
〇	九	七	一								
									隊名 艦	名	艦
イ											
									隊名 艦	名	艦
一											
									隊名 艦	名	艦
〇											

(十一月一日)

(EB 指揮官、指揮下ニ在ル部隊)

屬		附	
第七報道班	第十寫真班	給兵新玉丸	給油隠戸
記事 四 寫真 一	第三軍用郵便所	准士官以上 下士官兵一〇三 106	7sg
		准士官以上 下士官兵一六 16	イ イ イ
		〇	三 二 一
		准士官以上 下士官兵三三 33	イ イ イ
		准士官以上 下士官兵三〇 22	七 六 五 四
		准士官以上 下士官兵三三 35	イ 入

GF 附 属
37933
(10-1110)

(一) 作戦指導
第六艦隊戦闘詳報第十一號及第十二號記載ノ通

事記			屬			附	
伊 33 潜	伊 30 潜	十一月十日附	三浦上丸	繪日章丸	護國丸	愛國丸	報國丸
15sg ヨリ除カル	14sg ヨリ除カル		GF 附屬			同	十月六日以降一時分ニ編入中ノ處 EB = 復歸
			↓				十月十四日以降 EB = 編入
			EB 附屬				右 十一月二十三日以降輸送任務終了迄一時 GF = 編入
							75s
							13sg (1121 1122)
							834
							迅 録

二人員

司令官部職員

(一) 准士官以上

職	主務	官	氏名	記	事
司令官		海軍中將	小松輝久		
參謀長		海軍大佐	島本久五郎		
機関長		同	廣瀬藤藏		〇一五補任軍医長 二一三退任
軍醫長		海軍軍醫大佐	板倉駿		
同		同	山下清		〇一五補任軍医長 二一五兼任
參謀	首席	海軍大佐	高橋長十郎		
主計長		海軍主計大佐	太田黒三男		
參謀	機関	海軍中佐	赤尾勝		
同	水雷	海軍少佐	朝田肆六		

5631
420

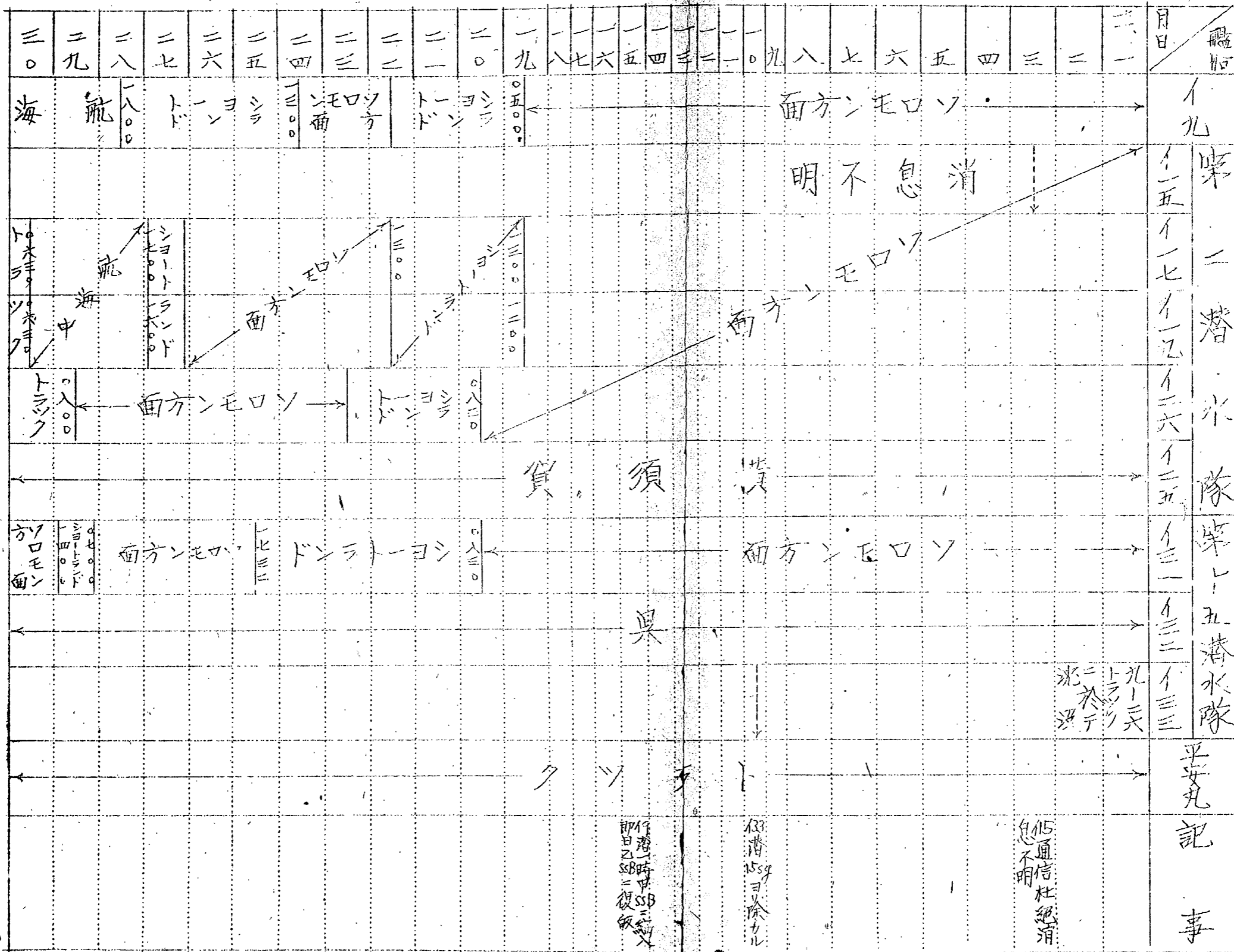
三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四
												ク	ツ			
												ク	ツ			
																吳
																吳
			(修理)関下			一〇〇〇		海		蘇			ク	ツ		サ 八 五 パン
							南	昭								一 三 五
							南	昭								
																航 海

月日	船名	行先
二一	香取	→
二二	隱戸	→
二三	新玉丸	→
二四	日章丸	→
二五	第三丸	飛 →
二六	浦上丸	→
二七	愛國丸	↗
二八	報國丸	↘
二九	護國丸	↘
三〇	記	
三一	事	

二一	→	クツラト	←	海	飛 →
二二	→	ト	←	南	昭
二三	→	面方洋度印	←	飛海	
二四	→	面方洋度印	←	シナへ	
二五	→	一五〇〇	←		
二六	→	一〇〇〇	←		
二七	→	二〇〇〇	←		

朝蘭丸 五三八沈没

四、參考
 (1) 麾下艦船ノ行動
 (香取其他)



の摩下艦船ノ行動 (中央潜水部隊)

イ丸 第一潜水隊 第二潜水隊 第三潜水隊 平賀丸 記事

三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	月日
賀須横										海航										五〇〇	イ	第一								
				シヨートランド	航	ラボール	海	航	海	航	航																		イ	七
				トヨシラ	航	ラホール	海	航	航	航																			イ	三
				ルボラ	海	航	航	航	航	航																			イ	四
																													イ	五
																													イ	六
																													イ	七
										賀須横										面方ンモロソ										記
																														事

（第一潜水部隊）
（第二潜水部隊）

17 横須賀へ向ケ發

12 13 14 15 潜水艦ニ編入

0084

三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	月日	艦船
面方シモロソ										クツラト										イ	
面方シモロソ					クツラト					面方シモロソ										イ	第一潜水隊
呉					海航					賀須横										イ	第二潜水隊
面方シモロソ			クツラト			面方シモロソ			クツラト			面方シモロソ			イ	第三潜水隊					
クツラト										面方シモロソ										イ	第四潜水隊
クツラト			面方シモロソ			クツラト			面方シモロソ			クツラト			イ	第五潜水隊					
クツラト			南			昭			クツラト			面方洋度印			イ	第六潜水隊					
面方岸東カリフア洋度印										クツラト										イ	第七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第二十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第三十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第四十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第五十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第六十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第七十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第八十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十一潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十二潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十三潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十四潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十五潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十六潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十七潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十八潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第九十九潜水隊
クツラト										クツラト										イ	第一百潜水隊

の麾下艦船ノ行動 (第八潜水隊)

長丸記事

編入セラル

122 沈没上認定セラル
130 14sq ヨリ除カル

三〇	二九	二八	二七	二六	二五	二四	二三	二二	二一	二〇	一九	一八	一七	一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	九	八	七	六	五	四	三	二	一	月日	艦名			
呉																													第一三潜水隊					
		海航	クツラト	クツラト		海航	南オンモロソ																							イ 一 一 一 一 二				
			クツラト				南オンモロソ					ル ボ ラ		航 海																	ロ 三 四 迅 鯨 記			
			クツラト				クツラト				航 海																							

（指揮下部隊艦船ノ行動（第七潜水部隊）

事

1122 呉ニ向リ發